

平成30年度学校関係者評価集計結果表

平成31年2月15日

1 生徒・保護者と教師、生徒相互、教師相互の信頼関係の強化	(1) 一人一人を見つめ、関わりを大切に、相互のよりよい人間関係づくりに努める。	3.8	評価
	(2) 教育愛の伝わる実践に努め、生徒・保護者との信頼関係の構築をめざす。		
	(3) 主体性と協調性を両立させ、相手の立場を尊重しつつ、明るい職場づくりに努める。		
講評	○積極的に情報発信(東陽の旋風など)を行われ、相互の信頼関係が築かれていると思う。○授業参観に参加させていただくたびに先生方と生徒間の信頼関係がよく保たれていると感じています。○先生と生徒の信頼関係の良さがうかがえます。○先生も生徒も学校内では笑顔であり、よいことと思います。○大変雰囲気良く人間関係の良さが伝わります。○信頼関係が一番大切だと思います。日頃からの取組がたくさん信頼を高めていると思います。それが、困ったときに助けてもらい支えてもらう力になっていると思います。		H29年度 3.4
2 学校や地域に対する誇りをはぐくむ教育	(1) スクールプライドを高め、ふるさとを愛する人材を育成する。	3.8	評価
	(2) 教育環境を整備し、信頼を集める開かれた学校づくりに努める。		
	(3) 小中一貫・連携教育の推進を充実させ、地域人材の積極的な活用を図る。		
講評	○「文化祭」や「東陽町文化の祭典」のステージ・展示物を観て、目標に沿った教育がなされ成果が現れていると思う。○地域文化に触れさせ、地域いろいろな行事に参加いただいている事に感謝しています。○学校の内外共にいつもきれいに保たれていると思います。○小中学校の連携が十分にとれていることは日々感じています。○早朝より作業をしておられたり、小中連携した行事への取組等も積極的に地域に根ざした取組が見て取れます。○地域に支えられ助けられていることがたくさんあり感謝ばかりです。この体制を今後もしっかり維持継続して欲しいと思っています。		H29年度 3.7
3 学校組織としての教育力の高揚	(1) 教育公務員としての使命を自覚し、各分掌の責任ある職務遂行に努める。	3.6	評価
	(2) 報告、連絡、相談を徹底し、初期対応を重視することで課題の拡大化を防止する。		
	(3) 何をしなければならないかを組織として考え、迅速に行動する。		
講評	○少人数校であり、いろいろな分野で一人一人が主役となる取組が行われていると思う。○小さい学校ではあるが、十分に教育はされていると思います。○生徒一人一人に対して、各教師が丁寧に対応されていると思います。○先生方の日常はよくわかりませんが、学校づくりや生徒の実績を見る限り成果が現れていることは評価できると思います。○組織として学校総体として取り組んでおられます。更なる充実に期待しています。		H29年度 3.6
4 人権尊重の視点に立った教育実践	(1) 温かく、時には厳しく、愛情をもって是々非々の態度で指導にあたる。	4.0	評価
	(2) 生徒に対する教師の言動の重さを考え、適切な生徒指導を実践する。		
	(3) 自己啓発のための自己点検と、人権感覚や感性を磨くよう日々自己研鑽に努める。		
講評	○学校内外での子供たちの状況から、目標を十分に達成されていると思う。○高齢者とふれあうこともあるので、生徒全体が優しく育っていると思います。○校区内の高齢者には「よく挨拶もできる」とお褒めの言葉をいただきます。○昼食会での生徒の姿を見ると、それぞれが尊重し合った関係性であったと思います。○(先生方の)厳しい部分は見えませんが、生徒は規律を守り立派な行動をとっていますので、先生方の指導のよさととらえます。○姿で勝負できる生徒がしっかりと育ってきていると嬉しく思います。		H29年度 3.3
5 指導力、授業力の向上	(1) 学習意欲を向上させ、主体的に学習に取り組む生徒の育成のため日々授業改善に努める。	3.6	評価
	(2) 習得、活用、探究を意識した学習指導を展開し、先を見通した教育計画、準備に努め、生徒のコミュニケーション力を高める。		
	(3) 教育研究の個人テーマを持ち、継続した教育実践に努める。		
講評	○保護者が家庭での学習が不足していると感じられているが、学校全体の学力が高いのは、質の高い授業が行われているからだと思う。○学習意欲は一人一人個人で違うと思いますが、授業を見ている限りでは問題ないように見えます。○基本的には評価は「4」をつけたかったのですが、東陽中生徒にもっと積極性、応用力をつけてもらいたいと思い「3」をつけました。○授業参観では様々な工夫が見られ、学習への意欲を高める要因になっているのではないかとおもわれました。○先生方の頑張りがとても伝わっています。一人一人の力量を高めていくのは、個人差があり苦労しますが、お互い頑張りましょう。		H29年度 3.4
総合評価	○私は仕事上、東陽町内を回りますが、会った方に、時々子供たちのことをきいてみますと、皆さんから「よい子供たち」とお褒めの言葉をいただきます。勉強も大切ですが、人としての成長は十分できていると思います。これも先生方の頑張りかなと感謝しています。○「小学校での素地があるから」と言われましたが、それでも思春期の生徒が揺れ動くのは一瞬のスキだと思ふ。それが継続していけるのは先生方や保護者の努力の賜ですね。子供たちも立派だと褒めたい気持ちです。○小中連携はずいぶん軌道に乗ってきていると思います。今後9年間で育てていくために小学校でここまで、あるいは、こんな力はしっかりとつけてほしいという事柄を毎年度第一回の合同会議で確認できるとその1年間の教師の意識も行動化し、その姿が子供に具現化していくと思います。小学校へしっかりとお伝えください。それが連携だと思います。		

※ 評価欄は、次の基準で評価した全委員の平均

4:目標を十分に達成 3:ほぼ目標を達成 2:やや不十分 1:改善を要する